

FROM
FROM EDCR

2001年1月9日(火)14:40/審査14:20/文書番号4201066507 P 48

2001年1月9日(火)14:35/審査14:20/文書番号4201066507 P 48

次
件
42

(19) 国名 (JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11) 特許出願公表番号
特表2000-500917
(P2000-500917A)

(43) 公表日 平成12年1月25日(2000.1.25)

マークド(参考)

(51) Int.Cl.
H 01 J 61/92
65/04

識別記号

F I
H 01 J 61/92
65/04

J
Z

審査請求 有 予備審査請求 未請求(全18頁)

(21) 出願番号 特願平10-544687
(22) 出願日 平成10年3月20日(1998.3.20)
(85) 翻訳文提出日 平成10年11月19日(1998.11.19)
(86) 国際出願番号 PCT/DE 98/00830
(87) 国際公開番号 WO 98/49278
(87) 国際公開日 平成10年10月1日(1998.10.1)
(31) 優先権主張番号 197 11 893.3
(32) 優先日 平成9年3月21日(1997.3.21)
(33) 優先権主張国 ドイツ(DE)
(81) 指定国 EP(AT, BE, CH, DE,
DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, L
U, MC, NL, PT, SE), CA, CN, HU, J
P, KR, US

(71) 出願人 パテントートロイハントーゲゼルシャフト
フュア エレクトリツシエ グリユーラ
ンベン ミット ベシュレンクテル ハフ
ツング
ドイツ連邦共和国 デー-81543 ミュン
ヘン ヘルブルンナー シュトラーセ
1

(72) 発明者 フォルコンマー、フランク
ドイツ連邦共和国 デー-82131 ヴービ
エンドルフ ノイリーダーシュトラーセ
18

(74) 代理人 弁理士 山口 嶽

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 平型発光器

(57) 【要約】
説明書で披露され、放電容器(14)の壁上に交互に並
置されたストリップ状のカソード(12, 15)及びア
ノード(8, 9a)を備え、調接するカソード(12;
ノード(8, 9a)を備え、調接するカソード(12;
12, 15)間にそれぞれ付加的なアノード(9b)を
備えている、すなわちカソード(12; 12, 15)間
にそれぞれアノード対(9)が配置されている平型発光
器にそれぞれアノード対(9)が配置されている平型発光
器。カソード(15)はそれぞれ調接するアノード
間にそれらを接続するアノード端子である。
(8) に対向する鼻状の突出部(28)を備え、この突
出部(28)は平型発光器(13)の周辺部(26, 2
7)の方向に向かって空間的に次第に高密度で設けられ
る。それに代わり、又は付加的に、各アノード対(9)
の周アノードストリップ(9a, 9b)は平型発光器
(13)の周辺部(26, 27)の方向に向かって一側
で各パートナーストリップ(9b又は9a)の方向に向
かって次第に拡幅される。この構成によって、平型発光
器(13)の平面厚度は周辺部(26, 27, 28, 3

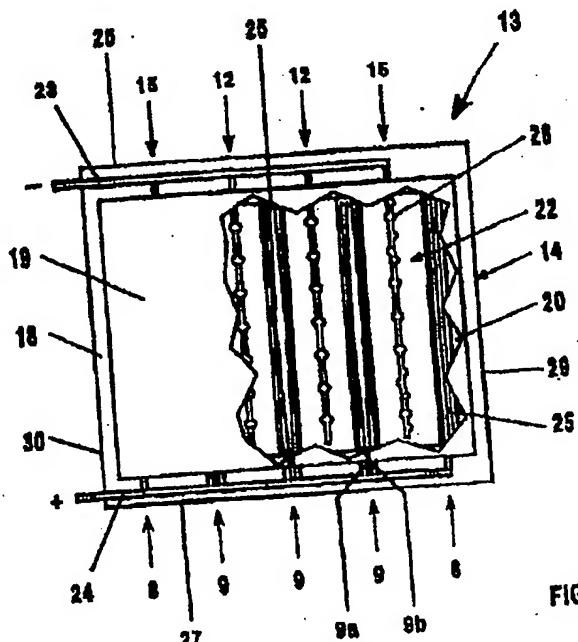


FIG. 3a